

# ある女の唄

門倉 さとし 作詩  
神野 和 博 作曲

Em B7 Em E7

あなただけがすきなのと  
女はだれにもそういった  
苦い酒を陽気にのんで  
男たちはみんな出かけていった  
風にふかれて 出かけていった  
銃をかついで 出かけていった

Am Em D7 G

あなたを待っていると  
女はほんきでそういった  
熱いことばに冷えたからだを  
男たちはみんなあたためていった  
風にふかれて 消えていった  
銃をかついで 消えていった

9 C Bm Em B7 Em D7

あなただけがすきなのと  
女は いまも信じている  
とおりにすぎた鏡のなかで  
男たちはだれももどらないけれど  
風に吹かれて 女はうたう  
風に吹かれて 女はうたう

13 G Am G B7

あなただけがすきなのと  
女はだれにもそういった  
苦い酒を陽気にのんで  
男たちはみんな出かけていった  
風にふかれて 出かけていった  
銃をかついで 出かけていった

17 Em D7 G B7

あなただけを待っていると  
女はほんきでそういった  
熱いことばに冷えたからだを  
男たちはみんなあたためていった  
風にふかれて 消えていった  
銃をかついで 消えていった

21 Em G B7 Em

あなただけがすきなのと  
女は いまも信じている  
とおりにすぎた鏡のなかで  
男たちはだれももどらないけれど  
風に吹かれて 女はうたう  
風に吹かれて 女はうたう

あなただけがすきなのと  
女はだれにもそういった  
苦い酒を陽気にのんで  
男たちはみんな出かけていった  
風にふかれて 出かけていった  
銃をかついで 出かけていった

あなただけを待っていると  
女はほんきでそういった  
熱いことばに冷えたからだを  
男たちはみんなあたためていった  
風にふかれて 消えていった  
銃をかついで 消えていった

あなただけがすきなのと  
女は いまも信じている  
とおりにすぎた鏡のなかで  
男たちはだれももどらないけれど  
風に吹かれて 女はうたう  
風に吹かれて 女はうたう